

RYOBI

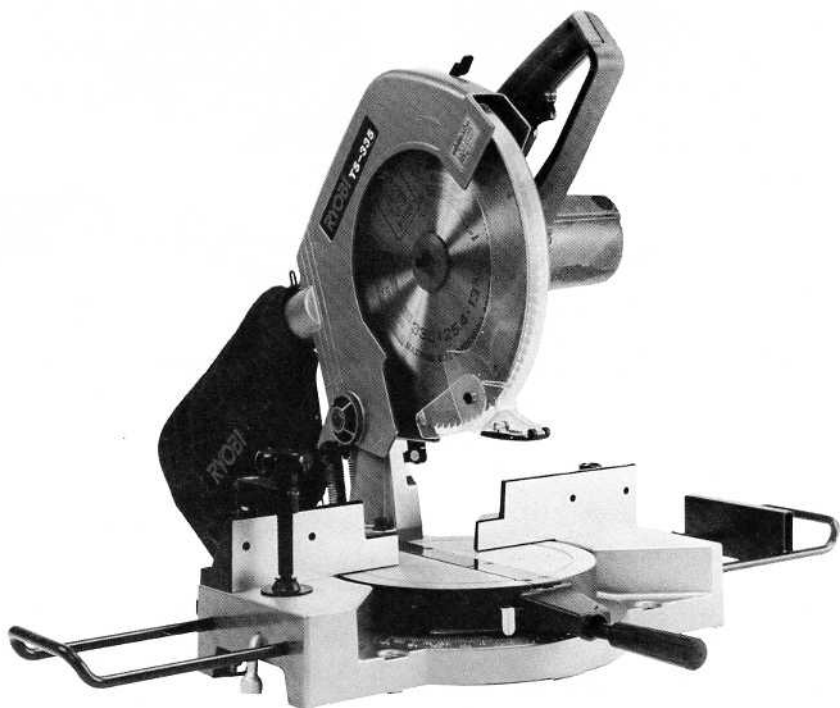
卓上切断機

T S - 335

取扱説明書

ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上ご使用くださるようお願いいたします。

6982156



●特 長

- 小型・軽量設計で運搬が楽に行えます。
- ブレーキ付モーターの採用により、安全で能率の良い作業ができます。
- 4寸角材まで切断できる大きな切断能力です。
- 感電事故の心配がなく、安心してご使用いただける二重絶縁構造です。

●仕様

- 電圧……………100V
- 電流……………14A
- 消費電力……………1,300W
- 回転数……………3,400R.P.M.
- 刃物寸法
……………335mm(外径)×25.4mm(内径)
- 角度切断範囲……………(左) 0~45°
……………(右) 0~57°
- 角度ストッパー位置
……………0°、22.5°(左右)、
……………30°(左右)、45°(左右)
- 重量……………18kg
- 二重絶縁

●切断能力

角度調整	最大切断寸法
90°	122(高さ)×122(幅)mm
	107 ×152
45°	107 ×107

●特別附属品（別販売）

- チップソー (335mm×25.4mm)
- 長尺用スタンド

●用 途

- 木材の直角及び角度切断。

●通常附属品

- チップソー (335mm×25.4mm)
- ボックススパナ 13mm (本体取付)
- ダストバック
- 補助スタンド
- ストッパー定規
- 蝶ボルト (M6×12)

※チップソーなしの仕様もあります。

●ご使用に当りましての注意事項

本機を使用する前には必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないで下さい。

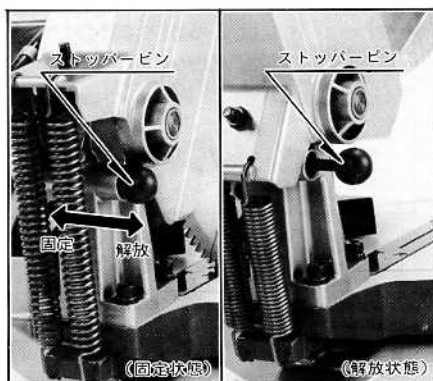
- さし込みプラグを電源に接続する前に刃物が使用説明書に従って正しく、しっかりと締付けられているかを確認して下さい。
- ロアガードを固定して使うことは危険ですので絶対に固定しないで下さい。
- ロアガードは身体がノコ刃に触れるのを防ぐものです。必ずノコ刃を覆い、円滑に動くことを確認してからお使い下さい。
- 材料に釘などの異物がないことを確認して下さい。異物があればノコ刃が破損することがあり危険です。
- 切断ライン上からコードは離れた位置にあることを確認して下さい。
- 工具の掃除や、調整、整備点検、部品の交換の際は必ずスイッチが切れていることを確認し、さし込みプラグを電源より抜いて下さい。
- 電圧は銘板の表示と一致しているか必ず確認して下さい。100V用モーターを200Vで使用されますとモーターを焼損するのみでなく、高速回転となり危険です。逆に低い電圧で使用しますと力不足となります。
- 製品は大事に取扱って下さい。誤って落したり、ぶついたりした場合は異常の有無を確認した後、ご使用下さい。
- 運転中はノコ刃及び可動部には絶対に手を触れないで下さい。大変危険です。
- 能力を超えた作業は事故のもとです。ノコ刃は常に良い切れ味にしておき、回転数を上げた後、加工を始めて下さい。安全で能率よく、きれいな仕上面が得られます。
- 湿った場所、ぬれた場所での使用は避けて下さい。感電事故のもとになり、モーター絶縁を低下させます。
- 安全な作業をする為には作業場はいつもきれいに整理し、十分な照明が必要です。ちらかした作業場は事故のもとです。
- 作業場所には、作業関係者以外は近づけないで下さい。特にお子様は危険です。
- 作業時の服装は身軽なもので行って下さい。ネクタイ、袖口の開いた服装は機械の可動部に巻き込まれる恐れがあります。
- 本機はお子様の手の届かない所に保管し、湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたるところは避けて下さい。

- 調整用スパナ、レンチ、ドライバー類は使用後はすぐに外すようにして下さい。スイッチをいれる前には調整用スパナ、レンチ、ドライバー類が外してあるかをよく確認して下さい。
- さし込みプラグを電源にさし込む前にスイッチが切れていることを確認し、使用后及び停電の際にはさし込みプラグを抜くように心掛けて下さい。
- 運転中機械の調子が悪かったり、異常に気付いた時には直ちに使用を中止して下さい。
- 作業中は安全メガネをかけて目を保護して下さい。ほこりの多い作業にはマスクが必要です。
- 安全で能率よく作業をしていただく為には、作業前の機械の点検と、定期点検が必要です。点検はお買い求めの販売店、全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ販売(株)営業所にお問い合わせ下さい。

●ストッパーピン

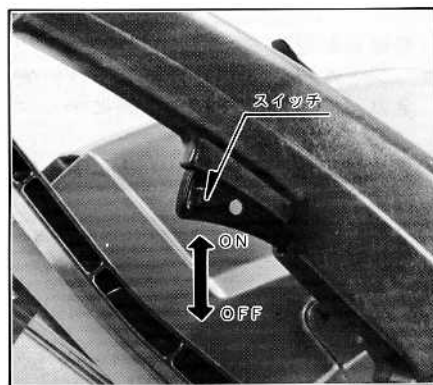
- 本機には運搬に便利なストッパーピンがついています。ハンドルを下げ、フレームの横についているストッパーピンをブラケットに押し込んで下さい。モーター部が低く固定され運搬、保管時に便利です。使用する時には、ハンドルを少し下げストッパーピンを引出した後ご使用下さい。

※出荷時ストッパーピンで固定してあります。ご使用前にストッパーピンを引出して下さい。



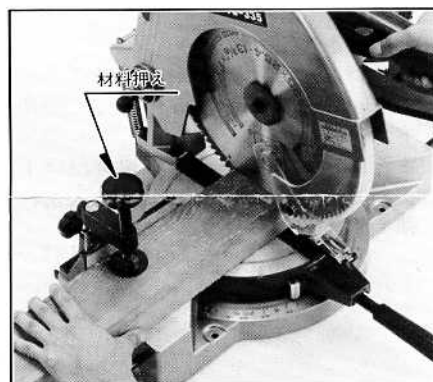
●スイッチ

- スイッチ操作はスイッチを引くと入り、離すと切れます。
- 本機はスイッチを切ると瞬時に丸ノコ刃が停止するブレーキ付機構となっております。



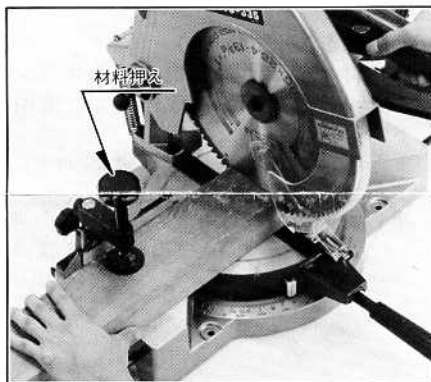
●材料押え

- 材料押えは材料の浮き上がりを押えるものです。軽く材料を押える程度に締付けて下さい。強く締付けますと切断部分の浮き上がりや、定規部の変形の原因の元になりますので注意して下さい。
- 材料押えは定規部の左右どちらにでも取り付けられます。作業に応じてつけかえてご使用下さい。



●材料押え

- 材料押えは材料の浮き上がりを押えるものです。軽く材料を押える程度に締付けて下さい。強く締付けますと切断部分の浮き上がりや、定規部の変形の原因の元になりますので注意して下さい。
- 材料押えは定規部の左右どちらにでも取り付けられます。作業に応じてつけかえてご使用下さい。



●ノコ刃の交換

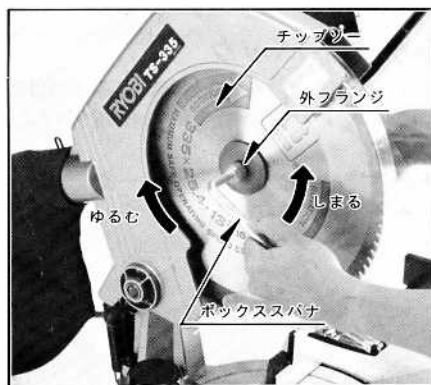
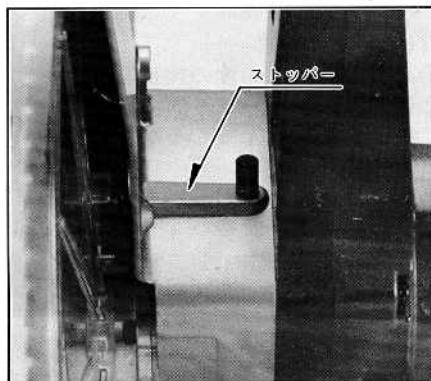
※ノコ刃交換の際には必ずさし込みプラグを電源より外して下さい。

(ノコ刃の取外し)

- ①ギヤケース部のストッパーを押しながら、ノコ刃を手で回しスピンドルをロックします。
- ②付属のボックススパナで座付六角ボルトをゆるめます。
(座付六角ボルトは左ネジになっていますので、右に回すとゆるみ、左でしまります。)

※ボックススパナはベース左側面に収納してあります。

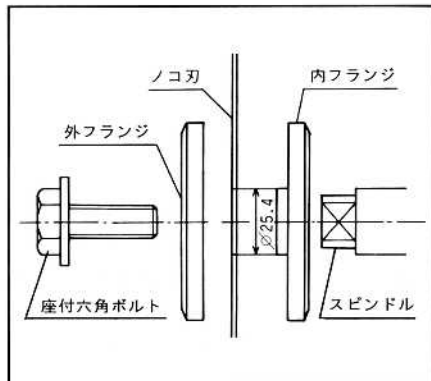
- ③座付六角ボルト、外フランジ、ノコ刃の順にスピンドルから外して下さい。



(ノコ刃の取付け)

ノコ刃の取付けは取外しと逆の要領で行って下さい。その際ノコ刃の向きと回転方向が合っているか確認して下さい。

※ノコ刃の交換後ご使用になる前にストッパーが解除されていることを確認して下さい。



●切断方法

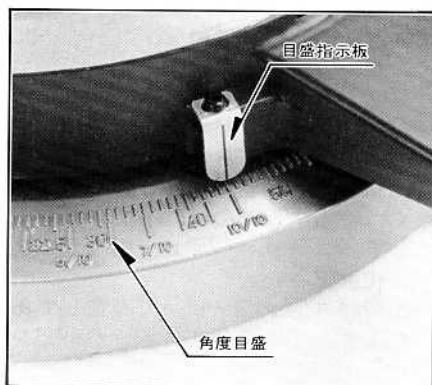
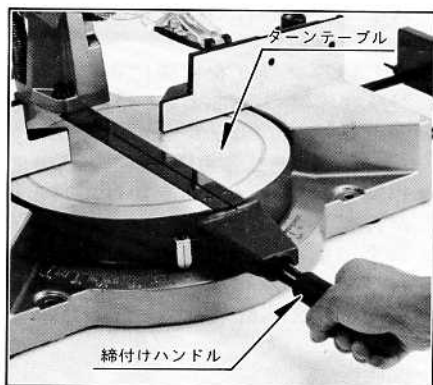
(角度調整)

①縮付けハンドルをゆるめ、必要な角度に本体を持ってターンテーブルを回します。

②角度目盛を合わせましたら、縮付けハンドルをしっかりと締付けて下さい。

※角度は左0～45°、右0～57°の範囲で調整できます。

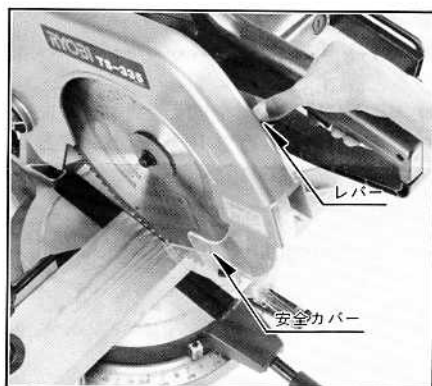
※0°及び左右22.5°、30°、45°の各位置では、ストッパーが働き角度調整が簡単に行えます。この場合にも縮付けハンドルはしっかりと締付けてから加工を始めて下さい。



(墨線合わせ)

●ハンドル横のレバーを押下げ、安全カバーを持ち上げ、墨線にチップソーを合わせます。

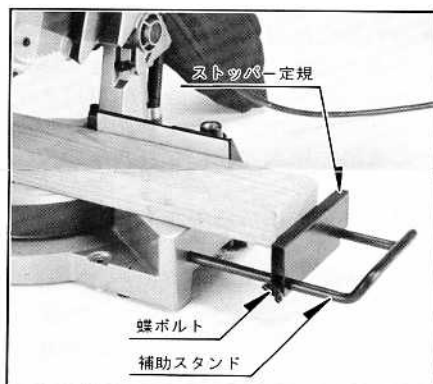
※ノコ刃回転中はレバーに手を触れないで下さい。



(補助スタンドの利用)

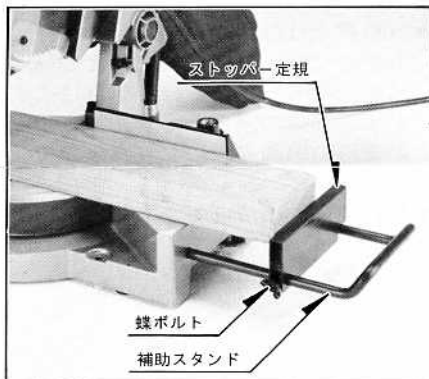
●長尺材の切断には付属の補助スタンドをベースの両側に取り付けてご使用下さい。

また、定寸加工を行なう場合はストッパー定規をご利用になると大変便利です。



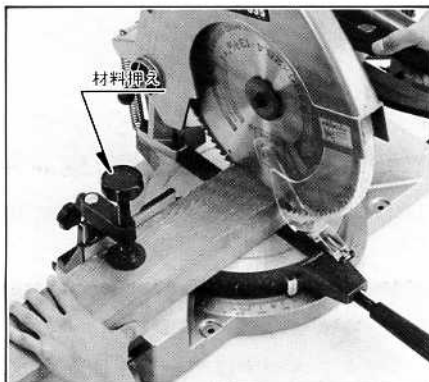
(補助スタンドの利用)

- 長尺材の切断には附属の補助スタンドをベースの両側に取付けてご使用下さい。
また、定寸加工を行なう場合はストップバー定規をご利用になると大変便利です。



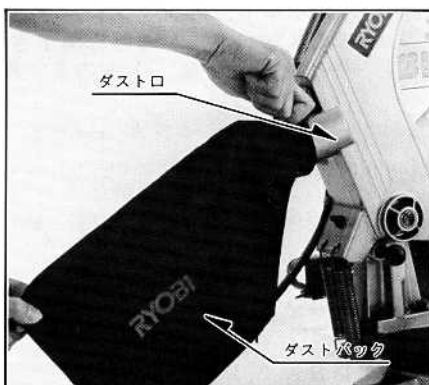
(切断)

- ①必要な位置に角度の調整を行います。
- ②切断材料をテーブル面にのせ、材料押えもしくは手でしっかりと保持します。
- ③スイッチを入れ回転が十分上がってからハンドルをゆっくりおろし、加工をします。
- ④切断後ノコ刃の回転が停止してから切断材を取って下さい。



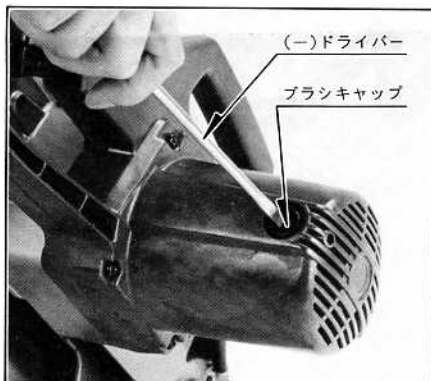
●ダストバック

- ダストバックを取付けて作業をすれば埃のすくない衛生的な作業が行えます。
- ダストバックを安全カバー後部のダストロに取付けて下さい。



●保守と点検

- ご使用後は各部のホコリ、切削屑を取除き、本体を清掃して下さい。又、摺動部に注油をして下さい。
- カーボンブラシは消耗品です。全長の $\frac{1}{3}$ （線の入った位置）程度に摩耗しましたら、新しいカーボンブラシと交換して下さい。
短くなったカーボンブラシをそのまま使用しますと、モーター焼損の原因となる場合があります。
- カーボンブラシの交換はブラシキャップを⊖ドライバーで取外せば簡単に行えます。



この製品は、一貫した品質管理のもとに組立てられ、
厳密な検査に合格した製品です。万一の故障の場合、
その他取扱上ご不明な点があった場合には、ご遠慮
なくお買上げ店、最寄りのリョービ電動工具販売店、
もしくはリョービ販売(株)営業所にお問い合わせ下さい。

改良のため製品仕様が変わる事があります。

発売元



リョービ販売 株式会社



リョービ 株式会社